

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連  (四国)	良く なっている やや良く なっている	-	-	-
		商店街（代表者）	お客様の様子	・駅前地区の大型商業施設の解体工事が始まった。やがて郊外大型店の撤退や合従連衡が始まると予想する。供給過多にある商業施設の整理が進み、地方の需給バランスが回復することを期待している。
		百貨店（総務担当）	販売量の動き	・高額商品の売上が好調に推移している。
		百貨店（営業担当）	来客数の動き	・来客数が少しずつ増えてきている。
		スーパー（店長）	来客数の動き	・低迷していた来客数が徐々に増加傾向にある。
		スーパー（企画担当）	来客数の動き	・購入単価は横ばいで推移しているが、来店客数は好転している。
		コンビニ（店長）	単価の動き	・ファストフードのようなプラス一品が売れ、客単価が上昇している。
		コンビニ（商品担当）	販売量の動き	・主力商品の弁当類が前年を上回ってきている。
		旅行代理店（支店長）	お客様の様子	・景気回復への期待感から国内旅行を中心に個人旅行を検討する人が増えている。
		通信会社（企画）	お客様の様子	・引き続き、高額なサービスやオプション契約への引き合いが増えている。集合物件での一括加入も増加してきている。
設計事務所（所長）	それ以外	・事業用土地に動きが出てきている。		
変わらない	変わらない	商店街（事務局長）	来客数の動き	・週末を中心に来街者は多いが売上は伸び悩んでいる。宝飾品や時計等の高級品に動きが出てきているが、飲食店等は客単価の下落や外食費の削減により厳しい経営環境にある。
		一般小売店〔書籍〕（営業担当）	販売量の動き	・前年同月と比較して大きく落ち込んでいる。まだアベノミクスの経済効果は波及していない。
		衣料品専門店（経営者）	単価の動き	・梅雨時期にしては雨が少なく、6月前半の売上は前年比微減であった。地方公務員のボーナスが出てからは一部の店では相当回復した感じを受ける。
		衣料品専門店（総務担当）	販売量の動き	・売上は前年並みに推移しているが、来客数は減少している。顧客の動きは鈍く、厳しい状態が続いている。
		家電量販店（店長）	来客数の動き	・気温上昇により夏物商品は非常に良かったが、それ以外の商品は今一つである。
		その他小売〔ショッピングセンター〕（副支配人）	お客様の様子	・月末のバーゲンを待っている顧客が例年より多いようだ。
		観光型旅館（経営者）	単価の動き	・来館客は増えてきているが株価の乱高下もあって単価が伸びない。景気の見通しははっきりしないため、ぜいたくをしようという顧客は少ない。
		都市型ホテル（経営者）	来客数の動き	・来客数はやや減少しているが、単価は若干上昇しており、全体の売上はあまり変わらない。
		ゴルフ場（従業員）	来客数の動き	・単価が若干下落しており、景気が良くなっているとは言えない。しかし、来場者数は前年よりやや上向いている。
		やや悪くなっている	やや悪くなっている	商店街（代表者）
一般小売店〔生花〕（経営者）	お客様の様子			・お祝いや送別会など必要ときには購入するが、予算内に収める場合が多い。以前は予算オーバーしてでも良い商品を求める傾向があったが、最近は薄くなってきている。
一般小売店〔酒〕（販売担当）	販売量の動き			・販売数量が伸びない。若年層の飲酒離れのためか、飲食店への納品も減少している。
乗用車販売店（従業員）	販売量の動き			・昨年はエコカー補助金で販売を伸ばした時期もあったが、今年は悪い。参議院議員選挙が終わるまでは販売量は増えそうにない。

		乗用車販売店（役員）	販売量の動き	・当社は受注・販売とも主力車種で前年を維持しているが、県内全体では20日を過ぎても登録台数が前年比7割程度でしかない。
		スナック（経営者）	来客数の動き	・梅雨や農繁期であるため来客が少ない。
		タクシー運転手	お客様の様子	・昼間の郡部の客が少なくなっている。デマンド型乗合タクシーにより病院等への利用もなくなっている。
		タクシー運転手	来客数の動き	・お遍路さんの仕事が例年の半分以下である。加えて街は活気がなく、夜に飲みに出る人も少なく、なかなか利用してもらえないので、大分悪い感じがする。
		通信会社（営業担当）	販売量の動き	・夏商戦に向けて販売量の増加は見込めるが、競合他社との競争がさらに激化すると予想される。
		美容室（経営者）	お客様の様子	・美容室でなく、自宅でのカラーリングやインターネットで商品を購入する顧客が増えている。
		美容室（経営者）	お客様の様子	・来客数、客単価共に前年より悪い状態が続いている。
	悪くなっている	乗用車販売店（営業担当）	販売量の動き	・昨年のエコカー補助金受給の反動で6月の売上は前年比75%と大きく落ち込んでいる。同業他社では新型車投入により大きく売上を伸ばしているところもあるが、県下の自動車市場全体での販売状況は厳しい。
企業動向関連 (四国)	良くなっている	電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・メガソーラー関係の好調が続いており、付帯する装置の販売も増えている。その他の電気設備関連も大変好調である。
	やや良くなっている	食料品製造業（商品統括）	受注価格や販売価格の動き	・円安による商品価格値上げの流れが有り、完全には転嫁できないものの、市場として許容しはじめていると感じる。
		繊維工業（経営者）	取引先の様子	・小規模小売店の店頭販売は好調である。中でも今治ブランドのタオルを扱っている小売店やセレクト型小売店などは順調に売上を伸ばしている。一方、地方の百貨店売場は低調である。
		金融業（融資担当）	取引先の様子	・円安・株高等による消費者心理の改善により、小売業はやや改善傾向にある。
	変わらない	電気機械器具製造業（経理）	受注量や販売量の動き	・製品販売単価に大きな変動は無い。また取引先の需要も特段の変化はない。
		建設業（経営者）	競争相手の様子	・例年になく、この時期に手持ち仕事量が少なくないことが同業者内で言えるようになり、少し良くなっていると実感できるようになってきた。
		建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・相変わらず受注難が続いている。
		輸送業（経営者）	取引先の様子	・雰囲気すら変わらない気がする。
		通信業（部長）	受注量や販売量の動き	・年度当初は前年より若干、受注量が増えていたが、6月に入ると例年並みの販売状況となっている。
		広告代理店（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・教育出版関係については、新年度への移行が終わって落ち着いてきている。
		公認会計士	取引先の様子	・今月の関与先の決算や月次の試算表等から、前年と比較して、赤字先と黒字先の比率がほとんど変わっていない。先月までは少し黒字先の割合が上昇気味であったが、今日は、ほとんど前年と変わらない状況であり、景気は横ばいと判断した。
	やや悪くなっている	パルプ・紙・紙加工品製造業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・円安が依然として続いており、燃料油やパルプだけでなくフィルム等の加工品の価格が上昇してきており、コスト割れの状態が続いている。
		鉄鋼業（総務部長）	受注量や販売量の動き	・上半期受注量は前年比12%減で推移している。主力の造船関係の鋳鋼品が低迷している。
		輸送業（営業）	取引先の様子	・物流業者の運賃値上げ要請に対してコスト削減に重点を置いた物流コンペが流通業において増加しており業界は非常に厳しい。
	悪くなっている	-	-	-
雇用関連	良くなっている	-	-	-
企業動向関連 (四国)	やや良くなっている	人材派遣会社（営業担当）	雇用形態の様子	・登録型の派遣スタッフが直接雇用（正社員・契約社員）に転向していく人数が徐々に増加してきている。
		求人情報誌（営業）	求人数の動き	・地元企業において求人数は増えている。しかし必要とする人材とのマッチングはうまくいっておらず、人材不足な状況となりつつある。
		民間職業紹介機関（所長）	周辺企業の様子	・全体的な景気浮揚は感じられないが、ソフト開発や建築業など特定の業種では景気浮揚の感触がある。特にソフト開発会社においては人手不足感がある。

変わらない	人材派遣会社 (営業)	採用者数の動き	・ 短期間社員の採用枠が広がっている様な印象を受ける。また人事異動等に伴う人材に不足を充足できていない状況も見受けられる。
	新聞社 [ 求人広告 ] ( 担当者 )	周辺企業の様子	・ 広告出稿の状況は変わっていない。求人広告も増えておらず、特に積極的に出稿している業種も無い。
	職業安定所 ( 職員 )	求職者数の動き	・ 5月の新規求職者数は前年同月比10.9%の減少となった。これは4か月連続で減少しており、離職者や無業者の減少が目立つ。
	職業安定所 ( 職員 )	周辺企業の様子	・ 新規求人や就職者数は高水準で推移しているが、製造業の他に小売業や医療関係まで人員整理を行うとの情報がある。
	学校 [ 大学 ] ( 就職担当 )	周辺企業の様子	・ アベノミクス効果で就職活動に関して求人数の好転や求職活動の活発化などが期待されたが、現状では特に変化は見られない。
やや悪くなっている	人材派遣会社 ( 営業担当 )	採用者数の動き	・ 派遣契約満了で終了するケースが増えていることに加え、昨秋の労働者派遣法改正により短期の仕事の制約が加わり、景気に不安を感じる。
	職業安定所 ( 職員 )	それ以外	・ 5月の月間有効求人倍率は0.80倍で、3か月前と比べて0.10ポイント低下している。
悪くなっている	-	-	-